



=123= 



吉永北地区(航空写真) 昭和44年



吉永北地区の移り変わ
りを見てきた
石川 幸穂さん(鵜無ヶ淵)

世代を超えたつながりを大切に
現在の鵜無ヶ淵公園などがあるところ
に、昭和63年まで吉永第二小学校があり
ました。私が小学校に通学していた昭和
20年代は、プールの場所に農園があり、
野菜や花を育てていました。夏の遊び場
といえば赤淵川と雨が降るとあらわれる
幻の滝「猿棚の滝」で、泳いだり、手づ
くりの釣りざおでウグイやザリガニを
釣ったりしていました。他の地区から遊
びに来る子どももいて、学区を問わず、
みんなで一日中遊んでいました。
小学校が移転してしばらくは、陽光台
などの団地の造成や茶畑が住宅地になる
などとして人口がふえたため、既存の校舎
だけでは教室が足りず、グラウンドにプ
レハブの校舎が建てられました。近年、
交通量がふえたため、私は「ふれあい協
力員」として、児童の登下校の見守りを
しています。毎日の何げない挨拶をは
じめ、毎年3月に開催している「菜の花
の里まつり」のように子どもから大人ま
で世代を超えて楽しめるイベントを開催
し、町内会や地区のきずなを深め、何か
あったときに協力し合えるような関係を
築いていきたいですね。

こちら編集室

6年間在籍した編集室をこの3月で卒業することになりました。主に「広聴」を担当し、市民の皆さんの意見や要望を聞近に聞くことができました。この経験を次の職場に生かしたいと思います。(TKB)

「シティプロモーションとは?」と尋ねられ、「まちのファンをふやす取り組み」と説明してきました。人の価値観が「豊かに」から「自分らしく」に移り変わる中、情報発信だけではなくシティプロモーションが根づくことを願っています。(道)

編集室の一員になって5年。その中で、広報ふじの編集やイベントの取材など、貴重な経験をたくさんさせていただき、「情報」の大切さを実感しました。次の職場でも初心を忘れず頑張ります!(わ)

人口	254,572人	(前月比-168)
男	125,893人	(-93)
女	128,679人	(-75)
世帯	104,501世帯	(+30) 3月1日現在
編集・発行	総務部シティプロモーション課	
〒417-8601	静岡県富士市永田町1-100	
☎0545-51-0123	☎0545-51-1456	

ウェブサイト<http://fujishi.jp> ※Facebook・twitter・YouTubeでも情報発信中。